

鳥羽高校（定時制）のスクール・ミッションとスクール・ポリシーについて

京都府教育委員会が本校の存在意義、期待される社会的役割、育成する資質・能力及び人材を「スクール・ミッション」として策定し、これに基づき、本校では令和6年5月、「スクール・ポリシー」として、次の三つの方針を定めました。

I スクール・ミッション（社会的役割等）

多様な学習ニーズに応える普通科を設置する夜間定時制課程の高校として、学習意欲の向上や基礎学力の充実を図り、社会性を身に付けながら能力を最大限に伸ばして進路を保障し、自立につながる自律の力を備えた人材を育成する。

II スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

- (1) 自己肯定感と自己有用感を高め、自己実現を図れる人を育成する。
- (2) 自己管理能力やコミュニケーション能力を高め、社会性を身につけ、社会に貢献できる人を育成する。
- (3) 多様性が尊重される社会を理解し、異文化を尊重・理解する態度を養い、共生社会の実現を目指す人を育成する。
- (4) 働きながら学ぶことを目標に学業と就労を両立させ、社会で求められる素養を身につけられる人を育成する。

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

- (1) 高校での学びを自発的に行い、将来を見据え、四修制又は三修制を選択する。
- (2) 1年次の学校設定科目による学び直しにより、基礎・基本となる学力を身につけ、2年次から進路希望に基づいた科目を主体的に選択する。
- (3) 各教科・科目及び特別活動の取組をとおして、人権意識を高め、心豊かな人格を形成する。
- (4) 多様な学びと集団の活動により、共生社会につながる学校生活を送る。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

- (1) 夜間定時制への志願動機が明確である。
- (2) 卒業を明確な目標にしている。
- (3) 授業をとおした学習活動に取り組む意欲がある。
- (4) 学校という集団生活の中で人間性を高めようとする強い意志がある。